



ファームウェア バージョン :	R4.00.064		
ハードウェアバージョン :	DGS-1210-20	C1	
	DGS-1210-28		
	DGS-1210-28P		
	DGS-1210-52		
発行日 :	2015/4/21		

本リリースノートには、D-Link 製スイッチのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のスイッチに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいスイッチにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のスイッチがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。
- 新しくリリースされたファームウェアへのアップグレードを行う場合は、“アップグレード手順”の項を参照しながら正しい手順でファームウェアのアップグレードを行ってください。

スイッチ本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次 :

変更履歴とシステム要件 :	2
アップグレード時の注意事項 :	2
アップグレード手順 :	2
追加機能 :	9
修正した問題点 :	9
MIB 及び D-View の変更点 :	9
コマンドラインインターフェースの変更点 :	9
既知の問題 :	9

変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
R4.00.064	2015/4/21	DGS-1210-20 DGS-1210-28 DGS-1210-28P DGS-1210-52	C1

アップグレード時の注意事項：

ファームウェアのアップグレードを行う際に TFTP を使用する場合は、セーフガードエンジン機能を無効にする必要がありますのでご注意ください。

アップグレード手順：

ファームウェアアップグレードは、CLI (Telnet 経由)、WebGUI または D-Link Network Assistant から実行することができます。

CLI(Telnet 経由)を使用するアップグレード

1. スイッチと PC 間でネットワーク接続が確立されているかをご確認ください。
2. Telnet をサポートしているソフトウェア（例えばハイパーターミナルや Microsoft Windows の Telnet コマンド）を使ってスイッチに接続します。
Telnet コマンドを使う場合は、スイッチの IP アドレスに合わせてコマンドを入力してください。
例：telnet 10.90.90.90
3. ユーザ名とパスワードの入力を求められます。
工場出荷時のユーザ名およびパスワードは admin です。
4. ファームウェアをアップグレードするには、以下のコマンドを実行します。

コマンド	説明
download{firmware_fromTFTP tftp://ip-address/filename cfg_fromTFTP tftp://ip-address/filename}	TFTP サーバからスイッチにファームウェアをダウンロードします。
show switch	スイッチの現在のファームウェアバージョン及びブートコードバージョンを表示します。

※CLI コマンドの詳細は WebGUI マニュアルの「コマンドラインインタフェース」の章を参照ください。

5. 次の例を参考にファームウェアのアップデートを行ってください。

(1) ファームウェアを本製品にダウンロードします。

```
DGS-1210-28> download firmware_fromTFTP 10.90.90.91 DGS-1210-28-C1-4-00-064.hex
```

```
Device will reboot after firmware upgraded successfully
```

```
Image Updated Successful
```

※ スイッチへのファームウェアのダウンロードが正常に完了すると、自動的にスイッチが再起動します。

(2) 再起動後、「show switch」コマンドを使用して、ファームウェアがアップグレードされているか確認してください。

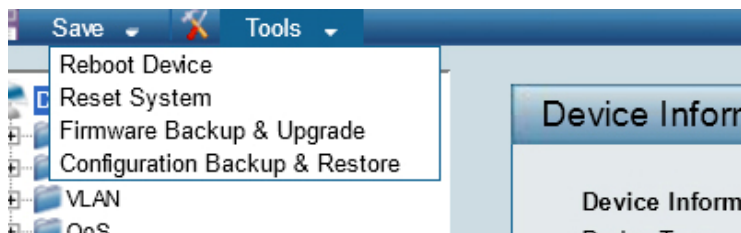
```
DGS-1210-28> show switch
```

System name	:
System Contact	:
System Location	:
System up time	: 0 days, 0 hrs, 1 min, 19 secs
System Time	: 01/01/2013 00:58:03
System hardware version	: C1
System firmware version	: 4.00.064
System boot version	: 1.00.005
System serial number	: S3271DB000003
MAC Address	: 9C-D6-43-92-73-C4

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

Web-UI を使用するアップグレード

1. Java SE runtime environment をダウンロードして、お客様の PC にインストールします。
2. ブラウザを起動し、システムの IP アドレスを指定してスイッチにアクセスします。
デフォルトのシステム IP アドレス：10.90.90.90
デフォルトのログインパスワード：admin
3. [Tools] メニューから[Firmware Backup & Upgrade]を選択します。



4. [Firmware Backup and Upgrade]画面では、「HTTP」もしくは「TFTP」経由でファームウェアのアップグレードを行うことができます。

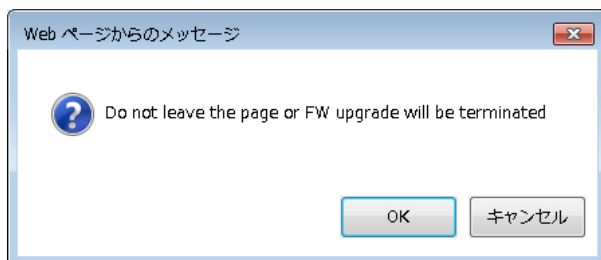
A screenshot of the 'Firmware Backup and Upgrade' web page. The page has a title bar with 'Firmware Backup and Upgrade' and a 'Safeguard' status indicator. Under the 'HTTP' radio button, there are fields for 'Backup firmware to file' with a 'Backup' button, and 'Upgrade firmware from file' with a text input field, a '参照...' (Reference) button, and an 'Upgrade' button. Under the 'TFTP' radio button, there are fields for 'TFTP Server IP Address' (with IPv4 and IPv6 radio buttons), 'TFTP File Name', 'Backup firmware to file' with a 'Backup' button, and 'Upgrade firmware from file' with an 'Upgrade' button.

HTTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

- (1) [HTTP]を選択します。
- (2) [参照]/[Browse]ボタンをクリックしてローカル PC 内のファームウェアファイルを指定 → [Upgrade]ボタンをクリックします。
- (3) [Upgrade]ボタンをクリックした後、次のメッセージが表示されるので[OK]をクリックします。



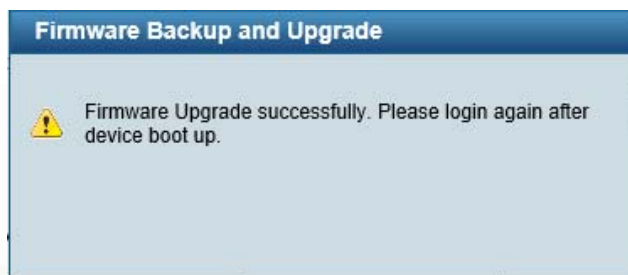
- (4) 続いて、次のメッセージが表示されるので、[OK]をクリックします。



- (5) ファームウェアのアップグレードが開始され、進行状況を示す画面が表示されます。そのままお待ちください。

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (6) ファームウェアアップグレードが完了すると、以下の画面が表示されます。デバイスの再起動完了後に、再度ログインを行ってください。



- (7) [Device Information]画面でファームウェアがアップグレードされたことを確認してください。

TFTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

※TFTP を使用する場合は、セーフガードエンジン機能を無効にする必要がありますのでご注意ください。

- (1) [TFTP] を選択します。
- (2) [TFTP Server IP Address]に TFTP サーバの IP アドレス、[TFTP File Name]にファームウェアのファイル名を入力 → [Upgrade]ボタンをクリックします。
- (3) [Upgrade]ボタンをクリックすると、次のメッセージが表示されるので、[OK]ボタンをクリックします。



- (4) 以下の画面が表示されるので、[Continue]ボタンをクリックします。



[Continue]ボタンをクリックすると、[Firmware Backup and Upgrade]画面に戻りますが、ファームウェアのアップグレードは継続されています。アップグレードが終了すると、スイッチは自動的に再起動します。

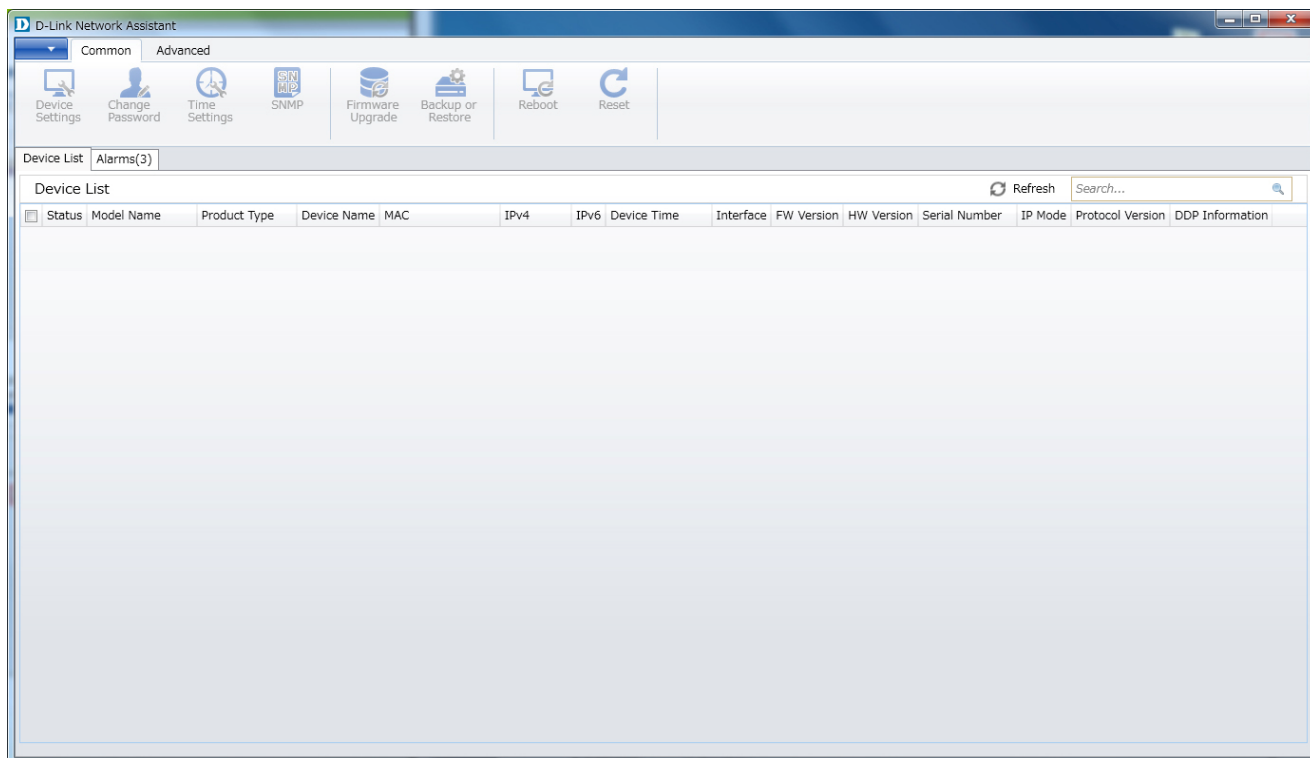
ファームウェアのアップグレードの経過を確認する際は、ご使用の TFTP サーバのログを確認し、アップグレードが終了したか否かを確認してください。

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

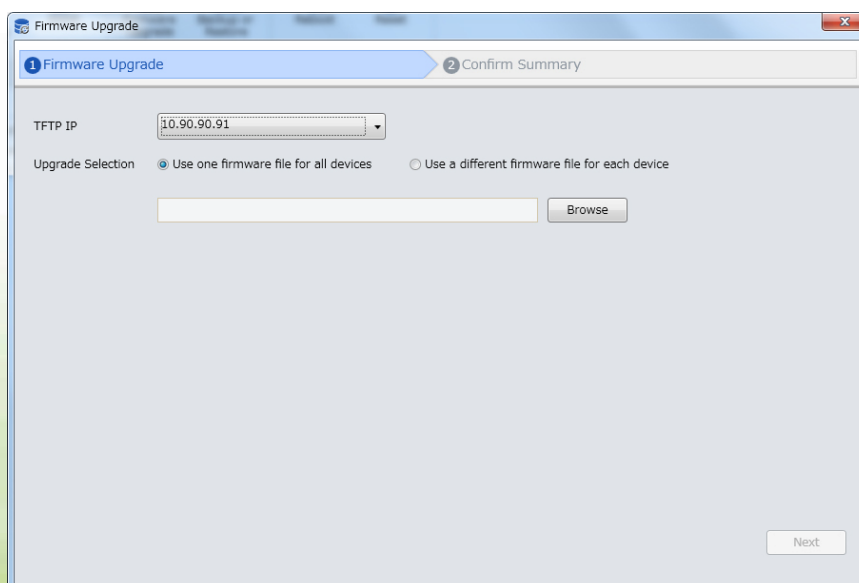
- (5) スwitchの再起動後に再度ログインし、Device Information 画面でファームウェアがアップグレードされたことを確認してください。

D-Link Network Assistant を使用するアップグレード

1. Java SE runtime environment をダウンロードして、お客様の PC にインストールします。
2. D-Link Network Assistant を起動します。



3. [Refresh] をクリックし、スイッチを検出します。
4. [Firmware Upgrade] アイコンをクリックします。
5. [TFTP IP] を選択 → [Browse] をクリックしてファームウェアを選択 → [Next] をクリックします。



6. [Notification] 欄のチェックボックスを選択 → [Authentication] 欄にユーザ名とパスワードを入力
→ [Submit] をクリックします。

Firmware Upgrade

1 Firmware Upgrade 2 Confirm Summary

TFTP IP: 10.90.90.91 Firmware File: C:\¥ DGS-1210-28-C1-4-00-064.hex

Apply to All Devices

IsSupported	Model Name	MAC	IP Address	Serial Number
Yes	DGS-1210-28	70:62:B8:A2:3D:D	10.90.90.90	S3251E4000006

Notification

Warning : Do not disconnect the network or close this program during the upgrade process; unrecoverable damage to the devices may result. Please note that during the upgrade process, your devices may reboot.

☐ I understand the risks

Authentication

User Name:

Password:

Previous Submit

7. 画面が切り替わり、ファームウェアアップグレードが開始されます。
完了すると [Details] 欄にアップグレード完了のメッセージが表示されます。

Firmware Upgrade

1 Firmware Upgrade 2 Confirm Summary

Result

Result	Model Name	MAC	IP Address	Details
✓	DGS-1210-28	70:62:B8:A2:3D:D	10.90.90.90	Command has been successfully executed

Close

追加機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
R4.00.064	特になし

修正した問題点：

ファームウェアバージョン	修正した問題点
R4.00.064	<ol style="list-style-type: none"> 1. Auto surveillance VLAN で、D-Link カメラの MAC 範囲 B0C5540 ～ B0C5547 を追加致しました。(DGS-1210-20/28/52 のみ) 2. IPV6_CTRL1.str および IPV6_CTRL2.strを送信した際のパケットロスを修正致しました。(DGS-1210-28/52 のみ) 3. STP エッジのデフォルト値を“True”に変更致しました。 4. Ping の応答に時間がかかる問題を修正致しました。 5. LLDP マルチキャスト MAC アドレスを転送しない場合がある問題を修正致しました。(DGS-1210-28/28P/52 のみ) 6. PoE 機能において、レガシーPD 検知の有効/無効を追加致しました。(DGS-1210-28P のみ) 7. 中間者攻撃を許可する 0.9.8za 以前の Open SSL によって、セッションハイジャックや機密情報の取得が行われる問題を修正致しました。(CVE-2014-0224) 8. IGMP グループを表示できない場合がある問題を修正致しました。 9. SSL 証明書のモデルが正しくない問題を修正致しました。 10. コンフィグバックアップ画面の問題を修正致しました。 11. IPv6 TFTP でファームウェアのバックアップに失敗する問題を修正致しました。 12. DGS-1210-28 で EEE のデフォルト設定が無効になっている問題を修正致しました。

MIB 及び D-View の変更点：

ファームウェアバージョン	変更点
R4.00.064	DGS-1210-28P で poePortLegacyPDDetect オブジェクトを追加致しました。

コマンドラインインターフェースの変更点：

特になし

既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題点
R4.00.064	<ol style="list-style-type: none"> 1. ASUS K52F(JMicron PCI Express Gigabit Ethernet Adapter) または ASUS A43S(Atheros AR8151)に接続すると、ポートスピードが 100Mbps に落ちる問題。(DGS-1210-28P のみ)

Copyright 2006-2015 D-link Japan K.K.